



メンテナンスとアップグレード

- [電源ボタンのシャットダウン](#) (1 ページ)
- [ドライブの取り外しと交換](#) (2 ページ)
- [電源装置の取り外しと交換](#) (4 ページ)

電源ボタンのシャットダウン

AMP PC3000 は 2 つのモードで動作します。

- **主電源モード**：すべての AMP PC3000 コンポーネントに電力が供給されて、すべてのオペレーティングシステムが動作できるようになります。
- **スタンバイ電源モード**：電力はサービスプロセッサと特定のコンポーネントにのみ供給されます。このモードでは、AMP PC3000 から電源コードを安全に取り外すことができます。



注意 AMP PC3000 をシャットダウンしてスタンバイ電源にした後も、シャーシ内には電流が残っています。いくつかのメンテナンス手順で指示されている電源切断を実行するには、AMP PC3000 のすべての電源装置からすべての電源コードを外す必要があります。

前面パネルの電源ボタンか、またはソフトウェア管理を使用して AMP PC3000 をシャットダウンできます。ソフトウェアの手順については、NEED XREF を参照してください。

ステップ 1 電源 LED を確認します。

- **オレンジ**：AMP PC3000 はスタンバイモードであり、安全に電源を切断することができます。
- **緑**：AMP PC3000 は主電源モードであり、安全に電源を切断するにはシャットダウンする必要があります。

ステップ 2 グレースフルシャットダウンまたはハードシャットダウンを実行します。

注意 データ損失やオペレーティングシステムへの損傷を防ぐには、オペレーティングシステムのグレースフルシャットダウンを実行します。

- グレースフルシャットダウン：電源ボタンを押して放します。オペレーティングシステムがグレースフルシャットダウンを実行し、AMP PC3000 がスタンバイモードになります。電源 LED がオレンジに点灯します。
- 緊急シャットダウン：電源ボタンを 4 秒間押し続けると、主電源が強制的にオフになり、すぐにスタンバイモードになります。

ステップ 3 メンテナンス手順で AMP PC3000 の電源を完全に切断するよう指示されている場合は、電源装置からすべての電源コードを外します。

ドライブの取り外しと交換



(注) ドライブはホットスワップ可能です。ドライブを取り外したり交換したりするために、FMC をシャットダウンする必要はありません。



(注) FMC にさらにドライブを追加することはできません。モデルでサポートされているスロットのドライブのみ交換できます。

始める前に



警告 感電および火災のリスクを軽減するため、装置を電気回路に接続するときに、配線が過負荷にならないように注意してください。



警告 いつでも装置の電源を切断できるように、プラグおよびソケットにすぐ手が届く状態にしておいてください。



警告 この装置は、アースさせる必要があります。感電のリスクを軽減するため、絶対にアース導体を破損させたり、アース線が正しく取り付けられていない装置を稼働させたりしないでください。アースが適切かどうかははっきりしない場合には、電気検査機関または電気技術者に確認してください。



警告 この装置の設置、交換、または保守は、訓練を受けた相応の資格のある人が行ってください。



警告 内部に保守可能な部品はありません。感電の危険を避けるため、開かないでください。

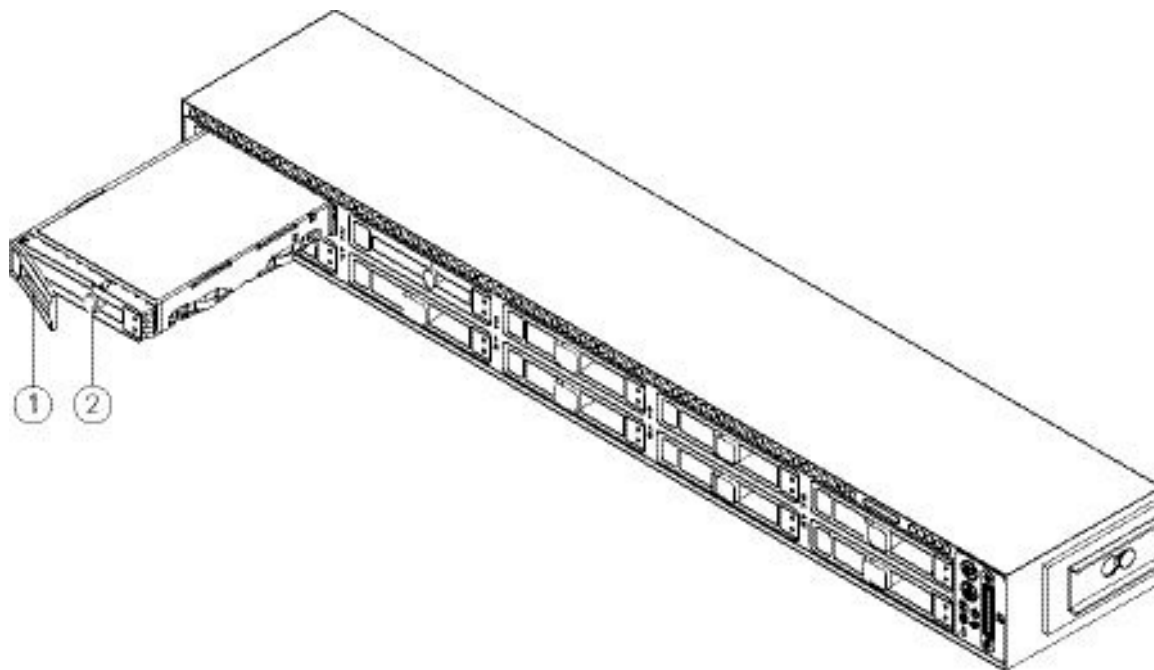


警告 感電または火災のリスクを軽減するため、機器は地域および国の電気規則に従って設置する必要があります。

ステップ 1 交換するドライブを取り外します。

- a) ドライブトレイの表面にある解除ボタンを押します。
- b) イジェクトレバーをつかんで開き、ドライブトレイをスロットから引き出します。

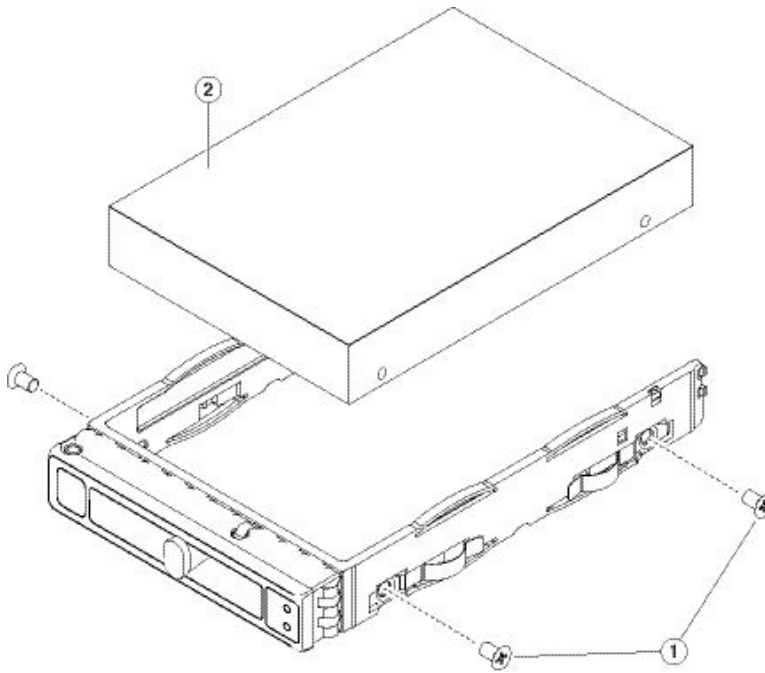
図 1: ドライブを取り外します



1	イジェクトハンドル	2	解除ボタン
----------	-----------	----------	-------

ステップ 2 ドライブをトレイに固定している 4 本のドライブトレイネジを外してから、ドライブをトレイから持ち上げます。

図 2: ドライブトレイを取り外します



3	ドライブトレイネジ (各側面に2個ずつ)	4	ドライブトレイから取り外したドライブ
---	----------------------	---	--------------------

ステップ 3 次のようにして、新しいドライブを取り付けます。

- a) 空のドライブトレイに新しいドライブを置き、4本のドライブトレイネジを取り付けます。
- b) ドライブトレイのイジェクトレバーを開いた状態で、ドライブトレイを空のドライブベイに差し込みます。
- c) バックプレーンに触れるまでトレイをスロット内に押し込み、イジェクトレバーを閉じてドライブを所定の位置に固定します。

電源装置の取り外しと交換

FMCには、冗長でホットスワップ可能な2つの電源装置が付属しています。1つはアクティブな電源装置で、もう1つはスタンバイ電源装置 (1+1) です。

このFMCは、コールド冗長性もサポートしています。FMCで使用される電力に応じて、1台の電源装置でシステムにすべての電力をアクティブに供給し、もう1台の電源装置がスタンバイ状態になる場合があります。たとえば、電源装置1で消費電力が満たされる場合は、電源装置2がスタンバイ状態になります。



注意 電源装置を交換するときは、種類の異なる電源装置を FMC 内に混在させないでください。両方の電源装置のワット数とシスコ PID が同じである必要があります。



Trouble 電源装置の電源が切断されるか誤動作が検出されて冗長性が失われると、電源装置のヘルスマニタリングによって通知されます。電源ケーブルを調べて、動作していることを確認してください。電源ケーブルが動作しているのにエラーが続く場合は、電源装置を交換します。

始める前に

次の警告を記録しておいてください。



警告 感電および火災のリスクを軽減するため、装置を電気回路に接続するときに、配線が過負荷にならないように注意してください。



警告 いつでも装置の電源を切断できるように、プラグおよびソケットにすぐ手が届く状態にしておいてください。



警告 この装置は、アースさせる必要があります。感電のリスクを軽減するため、絶対にアース導体を破損させたり、アース線が正しく取り付けられていない装置を稼働させたりしないでください。アースが適切かどうかははっきりしない場合には、電気検査機関または電気技術者に確認してください。



警告 この装置の設置、交換、または保守は、訓練を受けた相応の資格のある人が行ってください。



警告 内部に保守可能な部品はありません。感電の危険を避けるため、開かないでください。

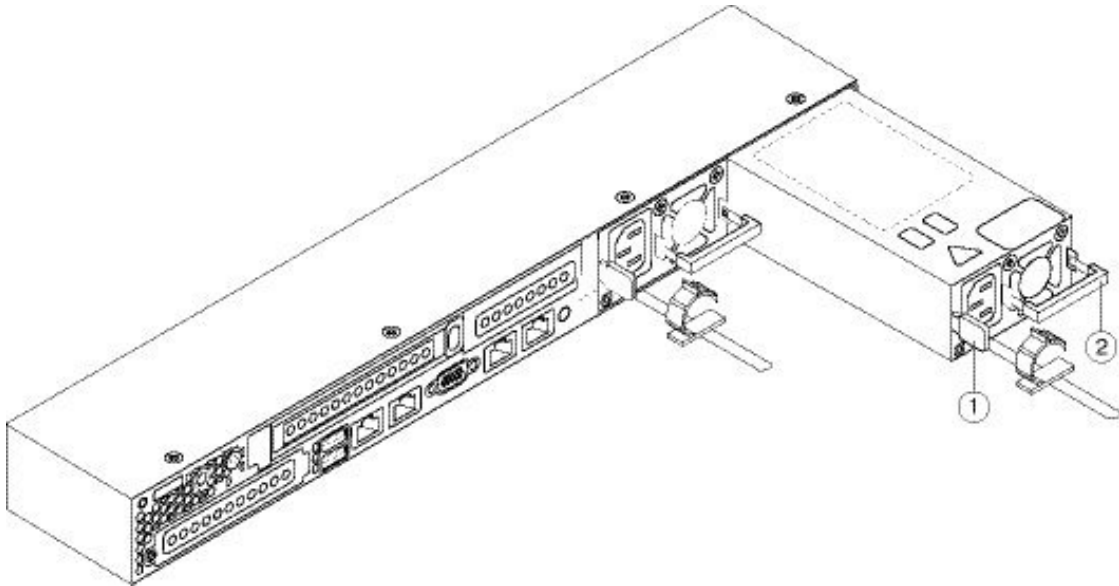


警告 感電または火災のリスクを軽減するため、機器は地域および国の電気規則に従って設置する必要があります。

ステップ 1 次のようにして、電源装置を取り外します。

- a) 電源装置のハンドルをつかみながら、リリース レバーをハンドルに向けてひねります。
- b) 電源装置をベイから引き出します。

図 3: AC 電源装置の取り外しと交換



1	リリース レバー	2	ハンドル
----------	----------	----------	------

ステップ 2 次のようにして、新しい電源装置を取り付けます。

- a) 電源装置のハンドルをつかみ、空のベイに新しい電源装置を挿入します。
- b) リリース レバーがロックされるまで、電源装置をベイに押し込みます。
- c) 電源コードを新しい電源装置に接続します。
- d) FMC をシャットダウンした場合は、電源ボタンを押して主電源モードに戻します。